

第238回 教育研究評議会議事要録

- 1 日 時 令和4年6月16日（木）午後1時30分～午後3時29分
- 2 場 所 本部6階 大会議室 及び WEB（Zoom 使用）
- 3 出席者 藤澤学長
木戸、大村、河端、奥村、中村、吉田、長坂、白鳥、藤濤、梅屋、近藤（徳）、吉田、高橋、浦野、松林、春山、國部、鈴木（竜）、荒川、竹内、南（康）、福本、秋末、柱本、小池、磯野、大川、臼井、土佐、白井、阿部、平山、山崎、柴田、永田、白川、家森、北野、櫻井、眞庭、岡部、菊池、向井、山本、河合の各評議員
- 4 欠席者 ー
- 5 オブザーバー 外村監事、松尾副学長、喜多副学長、近藤（昭）副学長、宮脇学長補佐、佐藤学長補佐、南（知）学長補佐、寺内学長補佐、松山学長補佐（先端膜工学研究センター長）、田中丸地域連携推進本部副本部長、玉岡DX・情報統括本部副本部長、玉置バリュースクール長、伊藤バイオシグナル総合研究センター長、上井内海域環境教育研究センター長、滝口都市安全研究センター長、富永分子フォトサイエンス研究センター長、鈴木（一）社会システムイノベーションセンター長、小澤数理・データサイエンスセンター長、上東計算社会科学研究センター長、藤研究基盤センター長、森環境保全推進センター長

6 議 事

審議事項

- (1) 教員の懲戒について
調査委員会委員長から調査結果について報告があり、審議の結果、原案のとおり当該教員を懲戒処分とすることを決定した。
- (2) 令和4年度国立大学経営改革促進事業への申請について
社会変革を先導する「異分野共創研究教育グローバル拠点」の形成に向けた経営改革を事業コンセプトとする令和4年度国立大学経営改革促進事業を申請することについて説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。併せて、今後の修正等については学長に一任することを承認した。
- (3) 第4期中期目標・中期計画における意欲的な評価指標の指定等について
第4期中期目標・中期計画における意欲的な評価指標の指定等に向けた申請を行うことについて説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。併せて、今後の修正等については学長に一任することを承認した。
- (4) 第3期中期目標期間評価（6年目終了時）に係る実績報告書について
第3期中期目標期間評価（6年目終了時）受審に当たって、評価機関（（独）大学改革支援・学位授与機構）に提出する「達成状況報告書」と、文部科学省に提出する「実績報告書」について説明があり、今後の修正等については学長に一任することで承認した。
- (5) 教育課程、学生の受入、附属図書館の施設及び設備に関する自己点検・評価結果及び対応措置の実施計画の公表について
法令上公表が義務付けられている自己点検・評価結果（学校教育法第109条第1項）として、令和3年度に実施した「教育課程」、「施設及び設備」、「学生支援」、「学生の受入」に

関する自己点検・評価と、自己点検・評価結果を踏まえて策定した対応措置の実施計画を、本学ホームページにて公表することについて説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

- (6) 神戸大学教員人事に関する基本方針について
現在の大学のビジョンに合わせて、神戸大学教員人事に関する基本方針の前文を一部見直すことについて説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。
- (7) 寄附講座の更新について
大学院医学研究科の寄附講座「地域社会医学・健康科学講座 AI・デジタルヘルス科学分野」の設置期間を令和7年7月31日まで更新することについて説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。
- (8) 共創の場形成支援プログラムへの申請について
データドリブン型未来健康共創社会拠点をコンセプトとする共創の場形成支援プログラムを申請することについて説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。併せて、今後の修正等については学長に一任することを承認した。

報告事項

- (1) 教員の懲戒について
教員の懲戒について報告があった。
- (2) 令和4年度優秀若手研究者賞の審査結果について
令和4年度優秀若手研究者賞の審査結果について報告があった。
- (3) 教育研究用計算機システム（KAISER2022）導入に伴う各システム等の更新スケジュールについて
教育研究用計算機システム（KAISER2022）導入概要及びスケジュールに係る追加事項について報告があった。
- (4) 海外の大学との学術交流協定締結・更新について
テネシー大学（アメリカ）との学術交流協定締結、及びエクス=マルセイユ大学（フランス）との学術交流協定更新について報告があった。

以上